

## 平成 26 年度 事務事業評価結果総括

### 1. 評価の概要

1) 評価対象：平成 26 年度実施事務事業

■表 1 所属別評価対象事業数

担当課	担当係	評価対象 事業数	【参考】 H25
総務課	総務係	9	12
	秘書広報係	9	10
	消防交通係	10	10
企画課	企画係	10	12
	財政係	2	1
	管財係	5	4
税務課	町民税係	4	4
	資産税係	1	1
	納税係	3	4
住民課	戸籍住民係	9	7
	国保年金係	7	9
環境課	生活環境係	7	7
	自然環境係	6	5
健康福祉課	福祉係	7	8
	児童家庭係	4	5
	保健予防係	8	8
高齢者支援課	高齢者支援係	4	4
	介護保険係	6	5
農政課	農政係	12	12
	道の駅担当	1	-
	農地係	5	5
観光商工課	タウンプロモーション係	3	3
	土祭担当	1	-
	商工係	6	3
	学芸係	2	2
建設課	土木係	4	7
	都市計画係	5	4
	下水道係	6	7
	地籍調査係	1	-
会計課	会計係	4	3
議会事務局		5	5
学校教育課	庶務管理係	4	7
	学校教育係	9	9
	学校給食係	1	1
生涯学習課	生涯学習係	20	24
	文化係	8	9
	スポーツ振興係	11	11
計		219	228

なお、年間の作業時間が 100 時間未満の事務事業については、評価対象外としました。

## 2) 評価方法

平成 26 年度分の事務事業評価は、当該年度中（平成 27 年 3 月）に実施し、担当課で評価しました。ただし、各課の重点事業（26 事業）については、副町長ヒアリングを行い、評価を実施しました。

■表 2 各課重点事業（副町長ヒアリング対象事務事業）

No.	担当課	事業名
1	総務課	消防施設整備事業
2	総務課	防災施設整備事業
3	企画課	総合計画策定・管理事業
4	企画課	財政事務事業
5	企画課	公有財産の取得、管理、処分に関する事業
6	住民課	国保保健事業
7	環境課	ごみの減量化・資源化事業
8	環境課	森林計画・経営事業
9	健康福祉課	健康増進事業
10	高齢者支援課	地域包括支援センター事業
11	農政課	道の駅事業
12	農政課	土地改良事業計画実施事業
13	観光商工課	タウンプロモーション事業
14	観光商工課	土祭事業
15	観光商工課	企業誘致・コラボレーションプロジェクト
16	観光商工課	益子町文化のまちづくり事業
17	建設課	道路及び河川の維持管理に関する事業
18	建設課	道路整備事業及び関連協議会事務に関する事業
19	建設課	土地区画整理事業
20	建設課	公共下水道整備事業
21	建設課	地籍調査事業
22	学校教育課	学校施設の維持管理
23	学校教育課	指導助手・ALT等関連事業
24	生涯学習課	ましこ花のまちづくり事業
25	生涯学習課	文化財の普及啓発事業
26	生涯学習課	芳賀・真岡マラソン大会運営業務

## 2. 評価結果

### 1) 総合評価

平成 26 年度の事務事業について、総合評価結果を下表に示します。

もっとも多かったのは、「目標程度の成果を達成」の 187 事業（85.0%）と昨年より 3.6 ポイント下がりましたが、「目標以上の成果を達成」が 20 事業（9.1%）と 0.8 ポイント増加しました。

また、「目標とした成果が未達成」の 13 事業で（5.9%）で昨年より 2.8 ポイント増加しました。「目標以上の成果を達成」と「目標程度の成果を達成」を合わせると、207 事業となっており、評価対象事業の約 94%を占めています。

■表 3 総合評価の結果

総合評価	事務事業数	【参考】H25
目標以上の成果を達成	20(9.1%)	19(8.3%)
目標程度の成果を達成	186(85.0%)	202(88.6%)
目標とした成果が未達成	13(5.9%)	7(3.1%)
計	219(100%)	228(100%)

### 2) 事業の方向性

次年度の事業の方向性についての評価結果を下表に示します。

評価結果では「このまま継続」が 145 事業（65.9%）と昨年より 0.4 ポイント減少し、「改善して継続」が 70 事業（31.8%）と 2.0 ポイント増加しました。

■表 4 事業の方向性の結果

事業の方向性	事務事業数	【参考】H25
このまま継続	144(65.8%)	151(66.3%)
改善して継続	70(32.0%)	68(29.8%)
休止・廃止	1(0.4%)	1(0.4%)
終了・完了	3(1.4%)	5(2.2%)
他事業と統合	1(0.4%)	3(1.3%)
計	219(100%)	228(100%)

### 3) 総合評価と事業の方向性

総合評価と事業の方向性に関する評価結果のクロス表を下表に示します。

総合評価結果の「目標以上の成果を達成」と「目標程度の成果を達成」の計 207 事業のうち、70 事業では「改善して継続」となっており、より成果を高めることや現状の成果を維持しつつ効率的な取り組みなどが検討されたものと考えられます。

一方、「目標とした成果が未達成」の事業については、2 事業が「このまま継続」となっておりますが、外的要因に影響される部分があるものの、引き続き目標達成に向け実施していく必要があります。

■表5 総合評価と事業の方向性のクロス集計

総合評価 事業の方向性	目標以上の 成果を達成	目標程度の 成果を達成	目標とした 成果が未達成	計
このまま継続	14	128	2	144
改善して継続	6	53	11	70
休止・廃止	0	1	0	1
終了・完了	0	3	0	3
他事業と統合	0	1	0	1
計	20	186	13	219

#### ◎ 「目標とした成果が未達成」の事業：13 事業

##### 「このまま継続」・・・2 事業

- ・企業誘致・コラボレーションプロジェクト（観光商工課）
- ・道路整備事業及び関連協議会事務に関する事業（建設課）

##### 「改善して継続」・・・11 事業

- ・情報管理事業（企画課）
- ・地域通貨事業（企画課）
- ・国保補助金等交付申請事業（住民課）
- ・国保保健事業（住民課）
- ・放射線環境対策事業（環境課）
- ・町営住宅運営事業（健康福祉課）
- ・地産地消事業（農政課）
- ・商業振興事業（観光商工課）
- ・道路及び河川の維持管理に関する事業（建設課）
- ・公共下水道整備事業（建設課）